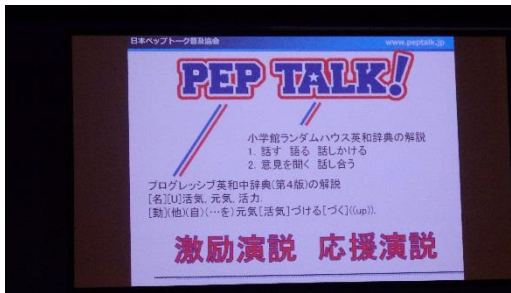


(文責：県P連事務局長 池田耕蔵)



開会式



ペップトーク



講師 岩崎由純氏

- 1 会場 刈谷市総合文化センター（平成 30 年 10 月 20 日（土））
- 2 オープニング 岡崎ジュニアシンフォニックバンド
- 3 開会式
- 4 記念講演

演題 「子どもの夢を支える『魔法の言葉』」

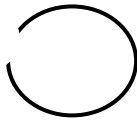
講師 岩崎 由純氏

- 5 閉会式

<講演内容>

- ・Pep Talk（ペップトーク）とは、監督やコーチなどが試合前に使う「激励のショートスピーチ」、前向きな背中の一押し 選手は練習に技量を磨く、指導者は言葉の力を磨く
- ・Pep とは英語で、元気、活気、活力という意味
- ・人と力 存在の全てを受け入れて承認して
- ・助詞を大切に お前でいい→お前がいい 今日は綺麗だね→今日も綺麗だね
- ・どうしても分からないの？（否定的質問）→どこまで分かっているの（肯定的質問）
- ・して欲しいことに変化する
ウソをつくな→正直はなそう サボるな→しっかりやろう 廊下を走るな→廊下は歩こう
- ・「ありがとう」は、最高の魔法の言葉！
- ・ポジティブな考え方
ある車いすアスリートは、交通事項で片足を失い医師からこれからは車いす生活ですねといわれた。そのとき、私には車いすがあるのですねといった。失ったものは数えない。残ったもので頑張る。
- ・心を強くする 「できる できる かならずできる」「やれる やれる かならずやれる」

- ・円 子「円を描きました。」親「これ円じゃないよ。欠けているじゃない。」
子「円を描きました。」親「ここが空いているよ。どこを書けば円になるかな。」



できているところを認めること。

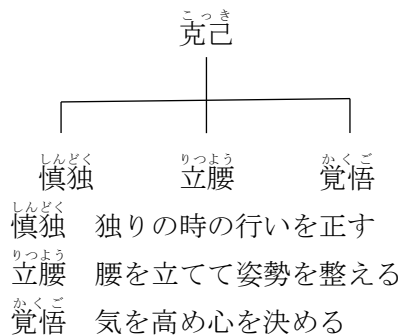
- ・人は期待に応える！

ピグマリオン効果：人は「期待」に対し潜在意識のレベルで繊細に反応する。選手に成功を信じて指導するとその期待に反応する。魂（言霊）のこもったペップトークは潜在意識に作用する可能性があります。

- ・水のような言葉

小さい子どもたちの心には、悪い言葉もいい言葉も、まさに砂に吸い込まれる水のようにしみ込みます。その水が、子どもの心の幹を育てます。（金盛浦子）

- ・克己（自分に克つための三大要素）



感謝の心

<感想>

言葉には力がある。それは、他者に力を与えるだけでなく自分自身の力にもなる。

子どもにかける言葉を承認、励ましといった前向きなものにすることが大切。

できなことを観るのではなくできることを観る。